



# 第9回テーマ 2DLT で思い通りに線画を抽出したい

～「輪郭線抽出1」の追求～

- 絵を描く
- トーンワーク
- エフェクト
- 背景・小物
- 素材
- アシスタント
- ソフト&ハード
- EX
- Pro
- Debut

## 質問

2DLT で線画をできるだけ思い通りに抽出したいんですけど



## アドバイス

ComicStudio の優れた機能の一つに「2DLT」があります。写真データを線画と複数枚のトーンに分版する機能です。ここでは、「2DLT」でより好みの線画を抽出する方法を解説します。今回は「輪郭線抽出1」にこだわって検証します。

今回のテーマは、下記の前回出題した問題の解答になっています。

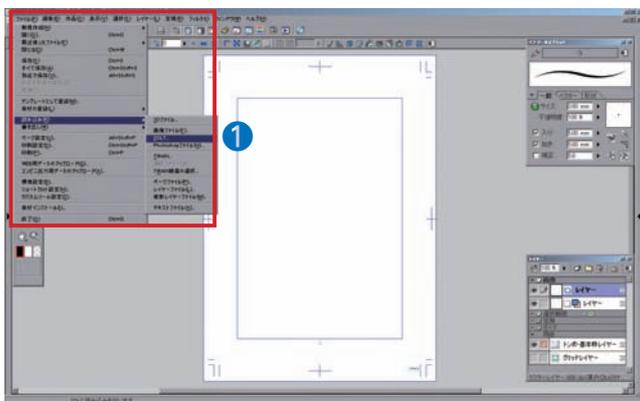
次回は 2DLT の使い方を追求するでし線画をできるだけ思い通りに抽出するにはどんな手順で作業したらいいですか？



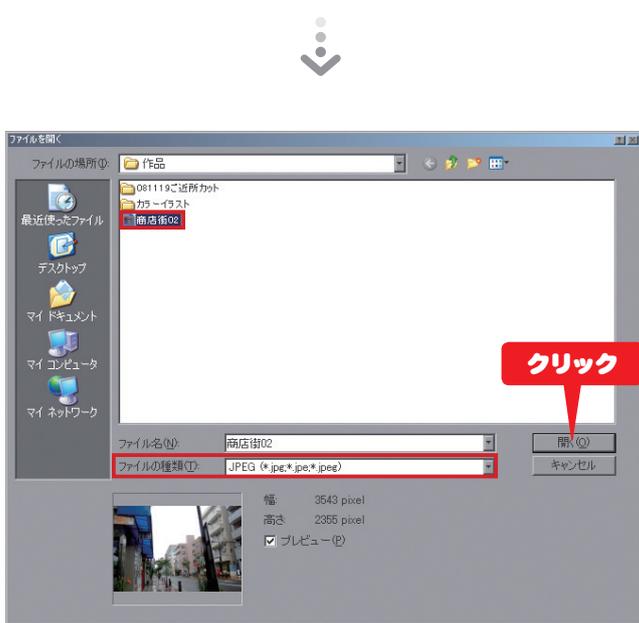
※第8回テーマ 写真データを利用して背景バンクを創りたい より

## 1. 写真データを「2DLT」に読み込め!!

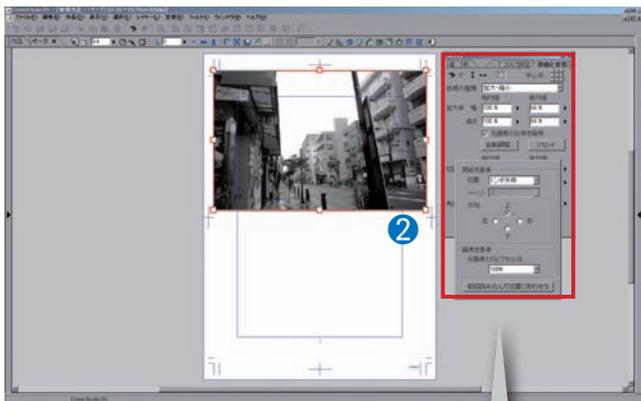
「2DLT」のデータは必要なコマにそのつど合わせて作成するのではなくできるだけ原稿用紙全体に作成してレタッチやそのほか加工処理をしてそれでもって背景バンクとして【素材】パレットに登録しておくので!!  
レタッチや加工することでより手描き感のあるデータになるでし!!

!! 画像ファイルの読み込みのポイントについては、前回(第8回)で解説しています。



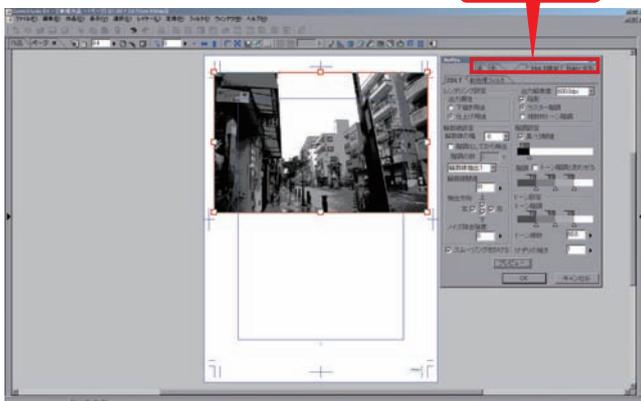
② 「移動と変形」 タブの「自動調整」 で写真データを原稿用紙の中に納めます。



ここでは「トンボの外枠」に合わせました。

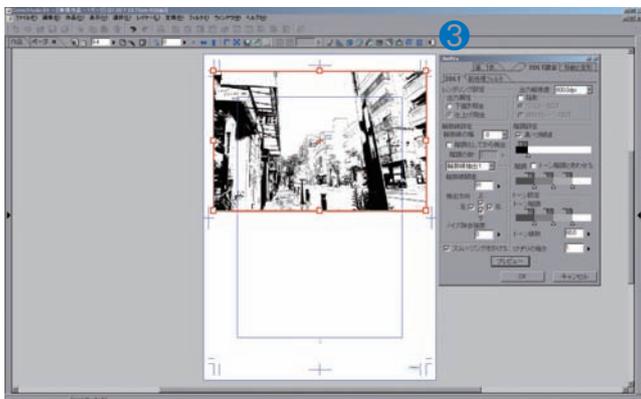
「2DLT」 タブでさまざまな設定をします。

**クリック**

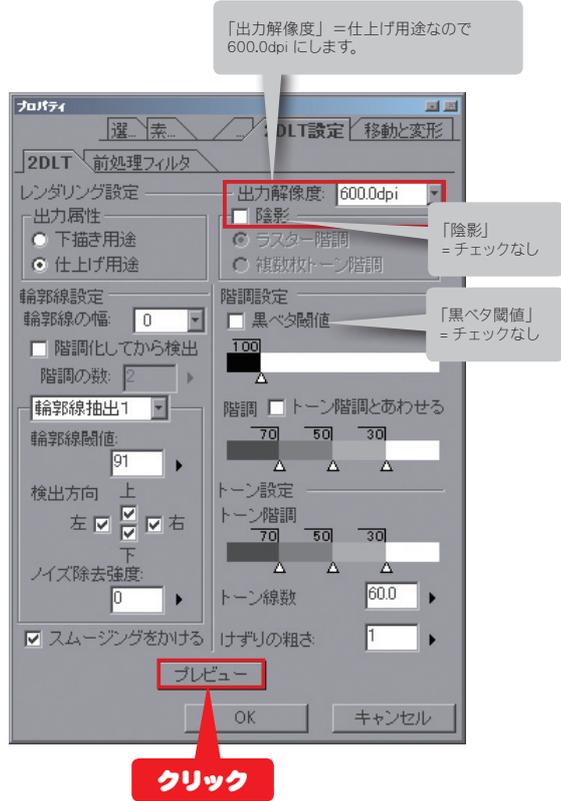


## 2. 輪郭線のみを抽出するには!?

輪郭線のみを書き出すには「陰影」 = ナシ、「ベタ閾値」 = ナシの設定にします。



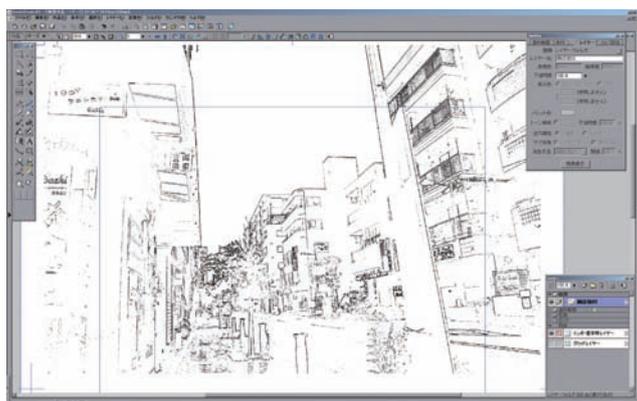
③ 読み込みするレイヤーを指定します。



!! 設定を変えたら「プレビュー」をクリックします。「プレビュー」をクリックするまでは、新しい設定は反映されません。



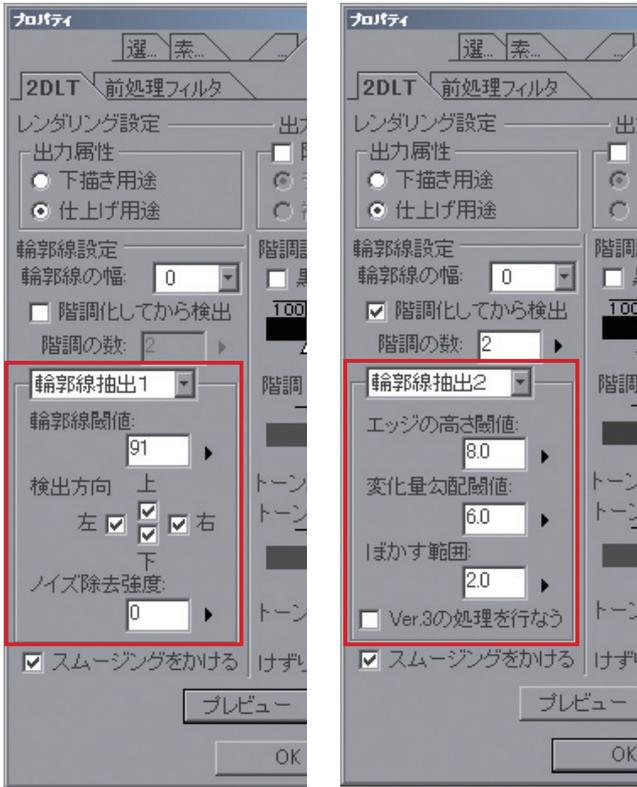
輪郭線のみがプレビューされました。



ほお

### 3. 輪郭線抽出の設定を追及せよ!!

「輪郭線抽出」には大きく分けて2つの方法があるでし  
「輪郭線抽出1」と「輪郭線抽出2」でし



通常は「輪郭線抽出1」がお勧めです。  
草木など輪郭線が複雑な場合は「輪郭線抽出2」がお勧めです。

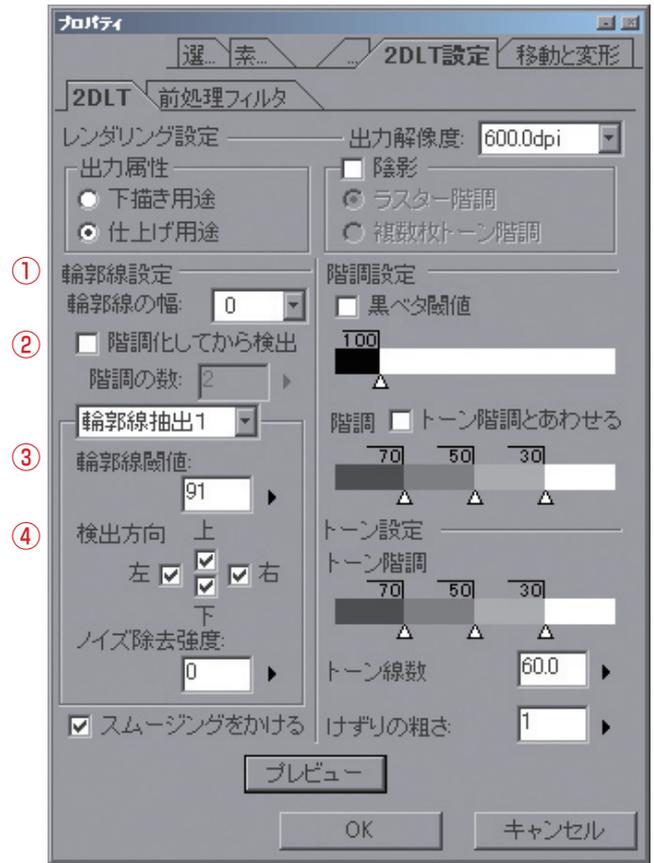
ややこしいな



今回は「輪郭線抽出1」について検証するぞ

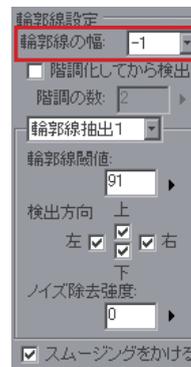


### ● 「輪郭線抽出1」について検証する



### ● 検証1「輪郭線の幅」

- ① 輪郭線設定  
線の太さを調整します。



この設定で



輪郭線の幅 = -1 の場合



輪郭線の幅 = +5 の場合



「プレビュー」だけではレンダリング後 (= 「OK」 した後) の結果が正しく確認できない場合があります。  
図はレンダリング後の状態です。

## ● 検証2「階調化して抽出」

### ② 階調化してから検出

指定の階調数で階調化してから輪郭線を抽出します。



この設定で



階調化してから検出

階調の数  
= 2 の場合

※つまり、階調化してない場合と同じです。



階調の数  
= 9 の場合



階調の数  
= 20 の場合



写真が暗いか明るいかとかピンボケしてないかとかによっても抽出される線が違ってし



## ● 検証3「輪郭線閾値」

### ③ 輪郭線閾値

輪郭線を抽出する際の閾値を設定します。



この設定で



輪郭線閾値  
= 25 の場合



輪郭線閾値  
= 100 の場合



輪郭線閾値  
= 200 の場合



「輪郭線閾値」は値が大きいほど線が少なくなって値が小さいほど線が多くなるでし



※「閾値」…第7回デジコミ出張講座参照

## ● 検証4「検出方向」

### ④ 検出方向

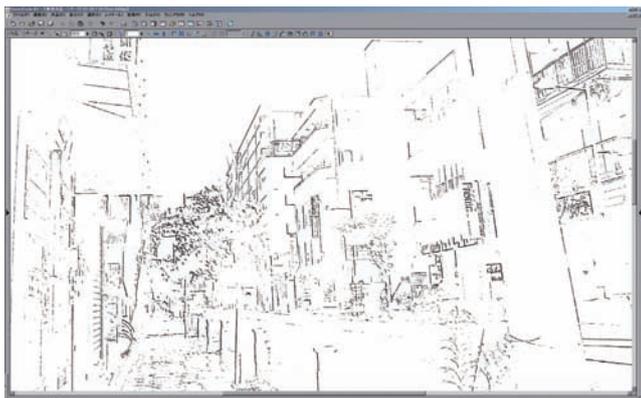
輪郭線検出の方向を設定します。  
チェックをはずした方向の輪郭線が弱くなります。



この設定で

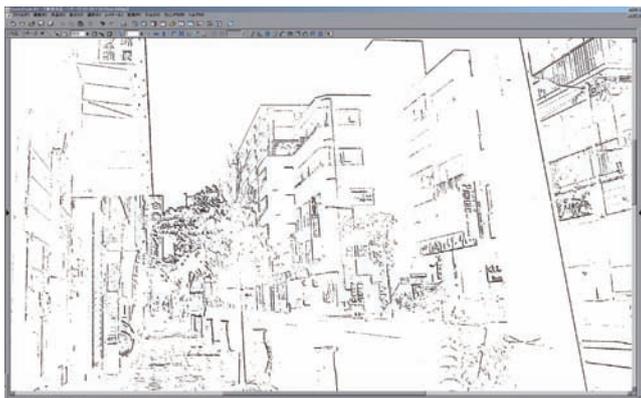


検出方向 = 検出方向 上 の場合



右上から光が当たっている感じになります。

検出方向 = 検出方向 右 の場合



左下から光が当たっている感じになります。

んで!?  
結局オススメな設定って どんな!?



「階調化してから抽出」で好みの階調数をさがして  
「輪郭線閾値」で微調整でし



## ● 検証5 線画抽出の手順

線の抽出結果にバリエーションが期待できるのは「階調化してから抽出」で「階調の数」の値を変えることです。

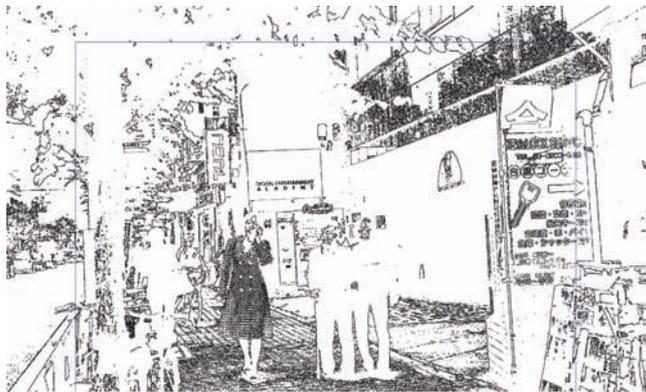
### 1 「階調化の数」を設定

大きく分けて、「2～3」、「4～10」、「11～20」の3段階で変化が見られます。

つまり、好みの線画を探すには、まずこの3段階で目安をつけます。

「2」を試して「8」を試して「20」を試す、という手順です。

「階調の数」 = 2～3



「階調の数」 = 4～10

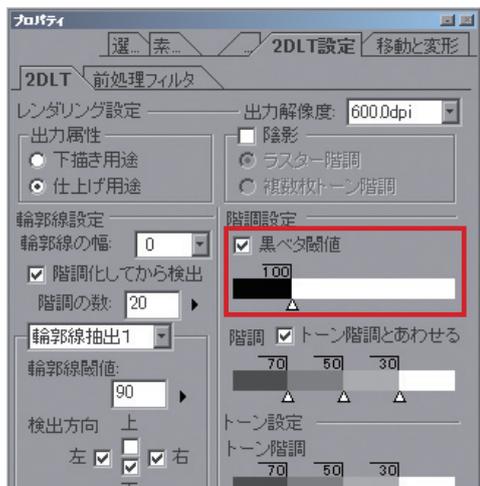


「階調の数」 = 11～20



## 2 「黒ベタ閾値」を設定

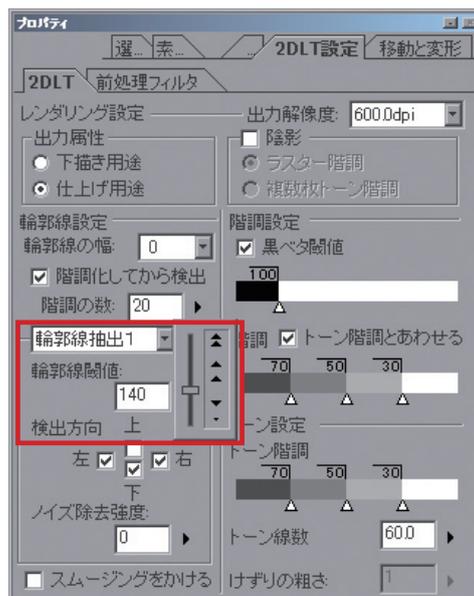
次に「黒ベタ閾値」を設定します。  
線画の細かい部分を微調整するのはこの後です。微調整した線はベタでつぶれることが多いからです。



!! 「階調の数」 = 2 の場合は「黒ベタ閾値」の値を変えても黒ベタエリアは変化しないです 

## 3 「輪郭線閾値」で微調整

さらに追求したい場合は「輪郭線閾値」の値を利用します。



こんな感じで抽出が完成です 

ウン  
手順はわかった!! 

## ワンポイント



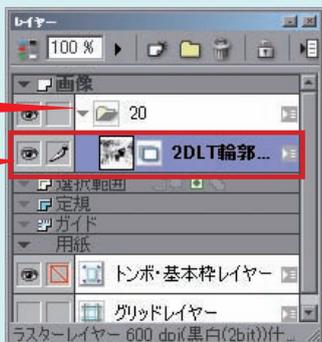
「ゴミ取り」フィルタで余計な線を消すとさらにいい感じになったりするでし



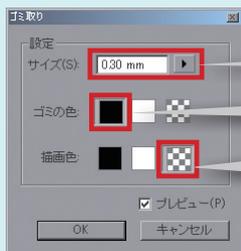
1

クリック

選択



2 [フィルタ] → [線補正] → [ゴミ取り]



[0.30 mm] 以下の

「黒」い点々を、ゴミとみなして

「透明」で塗りつぶします。



お気に入りの「2DLT」のデータは「素材」パレットに登録しておくでし!!



あっ そうか!! そのために大きめに作ったのか!!



## ここで問題



次回は「2DLT」のトーン設定を検証するでし

より自然な感じに仕上げるにはどんな方法が考えられるでし?



そのままでもいいじゃん  
使えるし〜

そのままでもいいが  
手を加えることでよりオリジナリティを表現できるのだよ ちび子くん!!



## 解答募集!

この講座では、毎回最後に問題を出題します。次回の講座で解説しますので、皆さんもそれまで一緒に答えを考えてみてください。「これはイイ!」という答えが浮かんだ方は、下記の宛先までE-mailで答をお送りください。

### ○ 解答送付方法

下記の e-mail アドレスにメールでお送りください。必要であれば画像を添付してください。添付ファイルは 5MB 程度までお願いいたします。なお、お送りいただいた解答は、講座で紹介させていただく場合がございます。また、その際に、加筆修正をさせていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

e-mail アドレス : [cs\\_community@celsys.co.jp](mailto:cs_community@celsys.co.jp)